

STAR スカイウォーカーの夜明け WARS

12.20_[金]
物語は、完結へ。

スカイウォーカー家を描く

「スター・ウォーズ」完結編



「我々は全てを伝えた。はるかな歴史が君の中に…」

1977年にジョージ・ルーカス監督によって生み出され、映画界における数々の金字塔を打ち立てた、エンターテインメント史で“伝説”と呼べる唯一の映画「スター・ウォーズ」。「スター・ウォーズ/フォースの覚醒」で、全米興行収入ランキング歴代No.1新記録を樹立し、新たな伝説の担い手として時代の寵児となったJ.J.エイブラムスが再び監督を務める。この冬、スカイウォーカー家の“家族の愛と喪失”の物語は、「スター・ウォーズ/スカイウォーカーの夜明け」によって、ついに42年に渡る歴史に幕を下ろす。

「我々は常に君と共に。誰ひとり消え去っていない…」

祖父ダース・ベイダーの遺志を受け継ぎ、銀河の圧倒的支配者となったカイロ・レン。伝説のジェダイ、ルーク・スカイウォーカーの想いを引き継ぎ、フォースの力を覚醒させたレイ。そして、R2-D2、C-3PO、BB-8ら忠実なドロイドと共に銀河の自由を求めて戦い続ける、生きる英雄レイア将軍、天才パイロットのポー、元ストームトルーパーのフィンら、レジスタンスの同志たち…。はるか彼方の銀河系で繰り広げられる、スカイウォーカー家を中心とした壮大な<サーガ>の結末は、「光と闇」のフォースをめぐる最終決戦に託された――。



「本作は3部作の終わりでなく、スカイウォーカー家の物語の完結編です。

約40年に渡って作られてきた伝説の結末を、映画館で楽しみください。フォースと共にあらんことを。」

——「スター・ウォーズ/スカイウォーカーの夜明け」 J.J.エイブラムス監督

キャスト：デイジー・リドリー、アダム・ドライバー、ジョン・ボイエガ、オスカー・アイザック、マーク・ハミル、ビリー・ディー・ウィリアムズ、キャリー・フィッシャー 監督・脚本：J.J.エイブラムス

配給：ウォルト・ディズニー・ジャパン ©2019 & TM Lucasfilm Ltd.

#SWスカイウォーカーの夜明け

starwars-jp.com/skywalker



12月20日(金) 全国ロードショー

